

2024/8/5

東アジア資金部 ソウル室 +82-2-3782-5859

先週のマーケット動向(7月29日～8月2日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,385.5	1,386.3	1,361.7	1,371.3	▲14.5
JPY/KRW	8.9806	9.2256	8.9392	9.1997	+0.182
KOSPI	2,748.32	2,794.11	2,666.40	2,676.19	▲55.71

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は下落。週初のドル/ウォンは1,385ウォン付近でオープン。週半ば以降に日銀会合・FOMCを控えその後は様子見ムードから先週同様1,380ウォン台での揉み合い推移が継続した。31日の日銀会合で追加利上げが決定されると、円高進行とともにウォンも連れ高に。更に夜間のFOMCで米9月利下げ開始期待が高まると、米金利低下と共にドル売りが優勢となり、翌8月1日に1,361ウォン付近の安値をつけた。しかし、2日は世界的な株安を受け新興国通貨が売られたことや、韓国株式市場からの資金流出が大きく、1,370ウォン台を回復。前週末比▲14.5ウォンの1,371.3ウォン付近で引けた。(韓国時間15:30)

今週の見通し

今週のドル/ウォンは下落推移を予想。先週の中銀イベントや米経済指標結果を受けて、ドル安が進行。また日銀会合後の円高もウォン買いをサポートした。米景気後退懸念や米金利の先安感の拡大により、今週のドル/ウォンは下落基調で推移しよう。1,350ウォン台では下落圧力は一服すると見られるものの、その後ドル買い材料に乏しく、反発余地は限定的か。

予想レンジ

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1345 ~ 1375	9.15 ~ 9.45	144.0 ~ 147.0

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 5日(月) 米 7月 サービス業PMI 確報値
- 欧 7月 サービス業PMI 確報値
- 米 7月 ISM非製造業景況指数
- 中 7月 総合PMI
- 中 7月 サービス業PMI
- 7日(水) 韓 6月 国際収支
- 中 7月 貿易収支
- 8日(木) 米 8月 失業保険新規申請者数
- 日 6月 国際収支
- 9日(金) 中 7月 PPI
- 中 7月 CPI

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。